

記者資料提供（2026年3月19日）

一般財団法人神戸観光局 観光部 松本・中辻

TEL:078-262-1916 FAX:078-230-0808 e-mail: [kobe-door@kcva.or.jp](mailto:kobe-door@kcva.or.jp)



## 神戸ならではの特別体験を提供する『神戸のとびら』 átoa「1日飼育員体験」、郷土史家と巡る「東灘魅力発見ツアー」を販売開始

一般財団法人神戸観光局（以下、神戸観光局）が運営する着地型観光プログラムのプラットフォーム『神戸のとびら』。この春、神戸ならではの動物とのふれあいや、歴史や文化を体験できる新プログラム2本を販売します。

### 【神戸の水族館 アトアの裏側に潜入！「1日飼育員体験」】

◇日程：2026年4月17日（金曜）※以降毎月第3金曜日に実施予定

◇定員：3名

◇参加費：15,000円

◇主催：株式会社アクアメント（AQUARIUM×ART átoa）

◇内容

劇場型アクアリウム「átoa」の舞台裏に潜入し、飼育員として業務に密着する、神戸のとびら限定の特別プログラムです。普段は立ち入ることのできないバックヤードを舞台に、生きものの生態を学びながら、水槽の清掃やエサづくりといったリアルな飼育業務を体験いただけます。

プログラムの目玉は、日本最大規模の球体水層“AQUA TERRA”での給餌体験や、átoaで暮らす「アルダブラゾウガメ」への給餌体験。飼育員による専門的な解説を通じて、水族館の裏側をより深く知ることができます。また、オリジナルトートバッグやオリジナルTシャツ、フードホールのミールクーポンなどの特典もご用意しています。

（体験内容は生きものの状況に応じて変更する場合があります。）



球体水槽“AQUA TERRA”での給餌体験



「アルダブラゾウガメ」の給餌体験

### 【東灘魅力発見ツアー】

～神戸酒心館で「元気サーモン」付き酒蔵御膳の昼食～

郷土史家・道谷卓<sup>みちたにたかし</sup>先生と行く！だんじりミュージアム・御影公会堂と知られざる東灘を歩く

◇日程：2026年4月25日（土曜）

◇定員：25名

◇参加費：7,900円

◇主催：神戸観光局

◇内容

神戸の歴史と文化が今なお息づく東灘区を郷土史家・道谷卓先生の案内で再発見する、「東灘魅力発見ツアー」。5月に開催される「神戸建築祭」のプレイベントとして、普段は非公開の場所や、特別ランチをお楽しみいただきます。

まずは、本住吉神社を参拝後、「東灘だんじりミュージアム」で、道谷先生の解説付きでだんじりを見学。360度スクリーンによる臨場感あふれる映像で祭りの迫力を体感いただけます。

その後、国登録有形文化財「御影公会堂」の屋上（通常非公開）を特別に見学。旅の締めくくりは、蔵の料亭「さかばやし」にて、酒粕で育ったブランド魚「元気サーモン」を使用した限定ランチを、銘酒「福寿」とともに堪能。東灘の歴史と食が融合した、至福のひとつときをお楽しみいただけます。



道谷卓先生



東灘だんじりミュージアム

※当日の展示内容とは異なる場合があります。



神戸元気サーモン(イメージ)

### お申し込み方法

公式サイトでの予約フォームより、氏名、電話番号、参加人数等を入力の上、お申込みください。

神戸のとびら公式サイト：<https://kobe-door.feel-kobe.jp/>

※電話、FAX での申込受付はなし

※所定の期日以降はキャンセル料金が発生

### 神戸建築祭とは

神戸の歴史的価値や文化的魅力のある建物を期間限定で特別に公開し、普段は見られない建築の魅力体験できるイベント。2026 年は北野・山手や三宮・元町・港湾に加え、灘区・東灘区にも開催エリアを拡大します。

◇日程：2026 年 5 月 8 日(金曜)～10 日(日曜)

◇主催：神戸建築祭実行委員会

◇神戸建築祭 公式サイト：<https://kobe.kenchikusai.jp/>



### 神戸のとびらとは

神戸観光局が 2022 年秋に立ち上げた、神戸ならではの特別な体験プログラムを集約して販売するプラットフォーム「神戸のとびら」。地域の事業者が主催するプログラムのほか、神戸観光局が企画・主催するオリジナルプログラムなど、特別でテーマ性のある多彩な体験を提供しています。

公式サイト：<https://kobe-door.feel-kobe.jp/>

公式 Instagram：[https://www.instagram.com/kobe\\_door/](https://www.instagram.com/kobe_door/)

